## 全日本仏教青年会

## 「TERRAへ祈る」開催

去る3月3日(木)午後6時~恵比寿ガーデンホール(入場無料)にて、全日本仏 教青年会(以下全日仏青)と「子どもによる子どものための国際協力活動」を主とす るNPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン(以下FTCJ)との協力により平和啓 発運動のイベントを開催しました。このイベントは、毎年東大寺で行われている 「花まつり・千僧法要」のテーマ"世界平和"を具現化したものです。オープニング は、盲目のバイオリニスト増田太郎氏の力強い旋律と歌声から始まり、全日仏青 宮寺守正理事長の開会挨拶が述べられ、久間泰弘会長はじめ各加盟団体代表12 名が壇上に登られました。そして、ダライ・ラマ法王猊下からの応援メッセージ が拝読され、青年僧に対する悦びと今後の活動に期待を託す内容として「対話や 相互理解が唯一のお互いの"相違"を解決出来る方法であること」や平和啓発運動 が「次世代をも救う」との主旨が述べられました。続いて、FTCJの活動紹介と途 上国の児童労働をテーマとした小学生~高校生メンバーによる演劇と本部カナダ から来日したキム・プルーズ氏から自身が経験された、世界35カ国以上の国際協 力活動を通して得た知識と経験談が講演されました。その中で、①電気の節約は、 次世代へ繋がる事。②水の節約の理由は、きれいな水には限りがある事。③誕 生日には、プレゼントを貰うばかりではなくチャリティをして、他者への思いや りを持つ事。④消費者の責任として、商品の労働背景を考慮する事。⑤このイベ ントを人に伝え、小さな変化が大きな変化へと必ず変わる事。という内容が講演 されました。その後、FTCJメンバーとキム氏、全日仏青会員ら8名により、こ れから世の中を平和に変化できる可能性や行動について語られました。最後は、 FTCにテーマソングを提供した、彩花-iroha-さんの美しい歌声で幕が閉じられ ました。今後、全国の宗派を超えた寺院で小規模開催し、寺小屋の復活を目論ん でいます。詳細は、terra-inoru.comをご参照下さい。



ー インドで寄付の流れを目にした様子を伝える大学生メンバー



ゴミ山で働く子ども達との経験を語るキム氏

## TERRAへ祈る



軽快なリズムで弾き歌う増田太郎氏



一度には見難い各宗の第一正装



人のためということで互いの目標が繋がったディスカッション



ジャズ、ゴスペルシンガーらしく聴衆を魅了した彩花-iroha-氏

## 阪神淡路大震災犠牲者17回忌 逮夜·追悼法要

先般1月16、17日と阪神淡路大震災の追悼法要が神戸にて行われました。例年は全日本仏教青年会(全日仏青)の方々と、神戸青年仏教徒会の事務所において逮夜法要を行い、翌17日に長田区のたかとり教会様及びあわせの地蔵様で5時46分からの追悼の祈りを行っていました。本年は17回忌の節目に当たり、たかとり教会様のご協力のもと、教会の聖堂にて、僧侶と神父、信者さんや地域の方々、また、スペインやベトナム仏教会の方も交えての追悼の祈りを行うことができました。焼香された方は350余名と伺っています。

また、法要後に地元NPOの皆様でお作りいただいた多国籍料理の数々で懇親交流会が開かれました。素晴らしい料理を前に、会場はすれ違うのも困難なほどの人だかりとなりましたが、普段は過ごせない時間を皆様と共有することができました。開かれた場所で、地域の皆様と祈りと交流が持てたことはありがたいことだと思います。関係各位には、本当に御礼申し上げます。